

会社概要

(株)WGE

会社名 株式会社 W G E (カ・ダブル ジー イー)
所在地 本社 〒254-0978 神奈川県平塚市高根187番地
 研究所 〒254-0978 神奈川県平塚市高根187番地
 研究室 〒255-0003 神奈川県中郡大磯町大磯760番地
電話 0463-57-8128 (代表) FAX 0463-68-9887
創立 1989年11月1日 **設立** 2012年4月1日
資本金 3,000万円 (関連会社資本金計 3億3000万円)
社員数 11名
事業内容 ・水力発電の研究開発
 ・水圧リサイクル装置
 ・各種水圧工機の開発
 ・水圧エンジンの開発
役員 最高経営責任者 田中昭次 主任研究者 田中昭次
 代表取締役 田中喜作
 取締役 原田久(工場長) 外7名
 取引銀行 中南信用金庫 本店営業部

取得特許 日水協 給水器具認証
内外多数

沿革

1989年 ジーメックを創業 初代表 田中昭次
 1994年 神左 健 工学博士を研究員として迎える。
 (日立製作所OB 電子ロック錠考案者で有名)
 1998年 ・真空溶融炉の研究に従事磯野国際特許にて
 特許申請 坂田・田中・神左の共有権利者の
 均等割契約を磯野道造の立会人で締結
 1999年 ・株式会社 SUNコスモ研究所を設立
 神奈川県二宮町に本社・研究所を新設
 資本金2億円 代表取締役 田中昭次 就任
 ・ジーメックを株式会社ジーメックに法人登記
 子会社化する 代表取締役 坂田 正 就任
 総合環境事業会社を運営・発電と焼却灰処理
 を分離・ジーメックを埼玉に移転独立
 2000年 ・玉川大学工学部流体研究室 小倉教授と
 (共同研究契約を締結、水圧発電事業を推進)
 2001年 ・コスモパワー株式会社社名変更
 ・本店を平塚市宮ノ前に移転・研究所開設(高根)
 2002年 ・減容器、ベッパシヤ・缶ビンベシヤンク完成
 ・平塚市高根187番地・重力エンジンの開発開始
 2003年 ・増資 1億円 資本金3億円・新たな水圧機器の
 開発を加速・重力エンジン28号機完成
 2006年 ・水圧事業減容器US特許取得(ベシヤンク)
 2012年 株式会社NCP 設立 高根に開設 販社化
 資本金3000万円 代表取締役 吉川善康 就任
 2013年 ・自社工場を平塚市土屋に開場・ノアの生産開始
 株式会社NCP 代表取締役 田中 勉 就任
 2014年 ・株式会社NCPを 株式会社WGEに社名変更
 ・都市型発電・円錐螺旋開発を基幹事業化
 CEO田中昭次 代表取締役 田中喜作 各就任
 2015年 本店を平塚市高根187番地に移転・研究所
 都市型発電(2軸回転P)への研究開発開始
 2016年 ・大磯町大磯に研究室を開設・揚水システム検証
 2017年 ・循環式水力発電のシステム化・自在加圧の完成
 ・円錐螺旋/2軸回転P特許出願・特許取得公開
 2018年 ・都市型2W水力特願・PCT出願・事業化(BM化)

事業経歴

1989年 一般廃棄物焼却灰完全無害化の研究開始
 1990年 産業排水の処理研究に着手
 1992年 電解浮上式排水処理装置による水処置試験開始
 1993年 硬質成形物の無害化の研究開始(溶出データ
 第39265号埼玉県)
 1994年 焼却灰の処理方法・硬質成形物の無害化の特許出願
 1997年 焼却灰中の重金属95%除去 不明ガス発見
 1998年 総合排水処理・水力発電のシステムに着手
 ゴミ集積箱実用新案登録(第3063602号)
 真空溶融炉特許出願(H10-第377734号)
 バイオによる生ごみ処理分解装置特許出願
 (特願H10-第357366号)
 1999年 焼却の煙害除去装置の開発に着手
 水勢自家発電装置1号・2号機完成テスト
 2000年 水圧発電(ピストン方式)開発開始3号機
 8号機検証・揚水発電10号機検証
 玉川大学工学部流体力学と共同研究契約締結
 似内工学部長・小倉教授が、専任担当為る。
 2001年 揚水発電(都市型)12号機検証(玉大工学部院生4名)
 オシロスコープ設置・出力検証開始
 ・出力168%の報告書と解析フロッピー受領
 特許出願(特願2001-第139730)
 2002年 揚水発電17号機検証揚水循環装置特許出願
 (特願2002-第260131号)自在加圧装置
 水圧発電に方向転換25号機完成検証90V75W発電
 入力200V200W>90V75Wで失敗(重力エンジン)
 2003年 水圧駆動装置28号機制作(特願2003-第369528号)
 同特許取得・都市型水圧発電の改良を開始
 2004年 空缶・ビン・の減容器完成(ベシヤンク)特許出願
 意匠登録ベシヤンク・レジスターマーク取得
 2005年 ・圧力衝撃波除去多方向弁特許出願
 10万回の耐用試験(北里研究所)
 日本水道協会(日水協)の給水器具認承取得
 ・多方向切換え弁(ダブル)特許出願
 ・空容器減容器特許取得(特許第3696612号)
 2006年 ・PCT出願 US/パテント取得PCT/JP2005-020542
 ・ウエスチック20006出典・松沢知事と対談
 (ベシヤンク)NHKニュース・KTVニュース報道される。
 2009年 ・都市型水圧発電・設計開始・30号機の改良
 ・耐震ドーム完成特許出願
 2011年 ・地震津波救命ドーム(ノア)特許・意匠登録取得)
 大量生産開始 内外マスコミ取材多数(50社以上)
 2013年 ・分散型発電システムの方向転換 ピストンを全面改良
 2014年 ・2軸回転ピストンに転換・理論検証開始
 ・増圧装置の開発着手・円錐螺旋増圧装置特許出願
 2016年 流体機械 円錐螺旋増圧装置 特許申請 特許公開
 2017年 ・流体機械 2軸回転ピストン駆動装置 特許公開
 2018年 ・液体揚水循環装置 特許出願
 2019年 ・液体揚水循環装置 PCT国際出願
 2020年 ・液体揚水循環装置 特許公開

会社遍歴と将来構図

